

Barclays パークイズさまとの交流会

8月7日、パークイズの皆さんと多目的ホールで交流をしました。

大きな紙にみんなで将来の夢を書いたり手形をつけたり、余った絵の具で顔にペ

イントをしたり、職員の顔がキャンパスになったり…子ども達がパークイズの皆さんに折り紙の折り方を教えている姿も見られたり、和気あいあいと過ごす事が出来ました。

また、移転改築予定地にて水風船やフリスビー、サッカーボール等を使って目一杯遊びました。

その後はパークイズの皆さんがあっという間にバーベキューの準備をしてくれました。

焼き具合もバッチリでとても美味しかったです♪



お腹も一杯になった頃に夏の代名詞の花火をしました。みんな花火に夢中で、打ち上げ花火に火が点火されるとみんなの楽しい声が響き渡りました。

パークイズの皆さんと過ごした楽しい時間はあっという間で、子ども達の思い出として心の中にしっかりと焼き付いたことと思います。パークイズの皆さま、本当にありがとうございました。

夏休み特別外出

8月13日、夏休みに都合により外泊・外出に行けなかった子どもたちと東京ドームシティに行ってきました。

到着すると、目の前にある観覧車やお化け屋敷に子どもたちは大興奮！グループに分かれて行動しました。



帰り際に「メリーゴーランド乗ったよ！」「おばけ屋敷は恐そうだったから入らなかった！」とみんな個々に楽しめた様子でした。

午後に小学生は、でんじろう先生のサイエンスショーを見にいきました。いろんな実験を見て感じられ、子どもたちも大喜びでした。

帰りのバスではみんな遊び疲れたようで、ぐっすり眠っていました。

皆の楽しい顔が見ることができ、とても気持ち良かったです。



盲導犬クッキーちゃんが遊びにきました

8月25日、UBS証券会社のリックさんと盲導犬のクッキーが来園し、子ども達とのふれあいの場を設けてくださいました。

リックさんより、盲導犬の役割などをお話いただき、子ども達の盲導犬への理解を深めさせていただきました。

普段できない盲導犬とのふれあいに、子ども達は大喜び。とっても可愛いクッキーちゃんから皆離れませんでした。



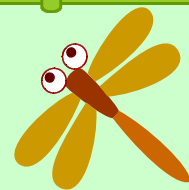
このような経験を通し、子ども達が将来、目の不自由なひとたちを自然に受け入れられるような大人になって欲しいと強く願います。

リックさん、クッキーちゃん、本当にありがとうございました♪



平成22年9月号

明るくのびのびと



〒300-4244茨城県つくば市田中1781番地

TEL:029-867-0432 / FAX:029-867-1839

E-mail : t-aijen@au.wakwak.com

HP:http://www.aijien.e-tsukuba.jp/index.htm

Blog : http://tsukuba-aijen.at.webry.info/

社会福祉法人 筑波会

児童養護施設 筑波愛児園



長い夏休みを終えて子どもたちは、日焼けした笑顔で元気に登校しています。今年の夏も古くは万葉集に詠まれた名山「筑波山」には数多くの観光客が訪れたようです。筑波山の眼下に広がる田園風景と夜を迎えるにつれて夕間に筑波研究学園都市の街灯りが宝石のように見え、その宝石のひとつに筑波愛児園（灯り）もあります。子どもたちは今年も幼児低学年・高学年・中学生キャンプ、児童会行事、特別外出、納涼祭など盛りだくさんの行事がありました。また、数多くの方々、企業様の御貢献で楽しいイベントもあり、子ども・職員も楽しく元気に取り組むことが出来ました。

この楽しかった2010の夏も、子どもたち一人ひとりの心のアルバムにも記憶として収まることと思います。夏休み明け、子どもたちが元気に登校することが出来たことのご報告と、日頃より本園に對しましてのご支援・ご協力に感謝申し上げます。

筑波愛児園 園長 宮田 浩明



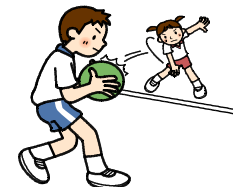
江戸っ子杯 ドッチボール大会

8月5日江戸っ子杯球技大会のひとつであるドッチボール大会に参加してきました。たくさんの観衆の中、子ども達が一生懸命戦う姿にとっても感動しました。

本番へ向けた体育館を借りての練習も、普段の園庭での練習も、本当にみんなで協力して行っていました。そんな姿を見て「本番勝てるといい！」と期待を見守っていました。



当日一勝できた時の感動は今でも忘れません。2試合目、負けてしまい残念でしたが、頑張っている子ども達の姿を見ることができ、胸に熱いものが込み上げてきました。今回の試合で得た、勝った嬉しさや負けた悔しさを糧にこれからも立派に成長してくれることを願います。



若草子供会 お祭り



7月25日（日）小学生の子ども達が地域の出し引きに参加しました。猛暑の中、3時間歩き、汗がびしょになりました。1,2,3年生は「わっしょい！わっしょい！」とかけ声を掛けながら元気に山車を引き、4,5,6年生は3ヶ月間練習した太鼓を格好良くたたき姿が印象的でした。

今夏の厳しい暑さの中、子ども達が頑張っている姿に支援者は皆胸が熱くなりました。たくさん子ども達、そして、当日ご協力くださいました地域の皆さま、本当にありがとうございました。



納涼祭開催

8月26日毎年恒例の納涼祭が開催されました。年に一度の大イベントに、猛暑の中、職員たちも一生懸命準備に励んできました。その甲斐あって！暑い中、たくさんの方がいらしてくださいました★

当日は美味しいものや楽しい者が盛りだくさん!!終始大勢の地域の皆さままで賑わっていました。また、筑波大の学習ボランティアの皆さま、筑波大の落語研究会の皆さま、韓国料理「明洞」の皆さま、あすなろ会の皆さま等、たくさんの方々のご協力を頂きました。

地域の皆さまの励ましのお言葉を頂きながらの毎年恒例の納涼祭。職員の皆の汗がとてろとろと輝いていました。地域の皆さまとのふれあいの場でもあるこの機会に、改めてたくさんの方に支えられ



ビンゴ大会

ているのだなと感謝の気持ちで一杯になりました。

また来年も皆さまに楽しんで頂ける納涼祭にしたいと思います。



川遊び



さかな手づかみ体験



こった魚を料理

小学生高学年キャンプ (7/27~29)

小学生高学年のキャンプは神奈川県にある青野原キャンプ場に出かけました。行きのバスの中ではビンゴ大会!ビンゴ大会での賞品はプール用具。みんな早くビンゴにならないかとドキドキしている様子でした。キャンプ場に到着、みんなで協力してテント立て終わった順から、川遊びへ。大人も一緒になって川遊びに夢中になりました。



食事作り

夕食は、各グループの手作りお好み焼き。とうもろこし、枝豆、さつまいも、いろんな具材を入れてオリジナルお好み焼きを作りました。夜のレクリエーションでは、栈橋を一人ずつ歩いて肝試しをしました。「怖くなんかない」と言いながら走っていく子や、怖くて進むことができなかった子に年上の子と一緒にいってサポートしてあげるなど、やさしい面が見られました。

2日目、冒険レクリエーションでは、滝を目指して、各グループで行きました。「大丈夫?」とお互いの声を掛け、周りの子の状況を見ながら進んでいきました滝に到着し、みんなで滝に打たれながら記念撮影★子どもと大人も一緒になって大はしゃぎでした。みんなニコニコいい表情をしていました。

夜は、花火とスイカ割りに大盛り上がり!スイカは新聞紙の上に広げて、みんなで豪快に!手づかみで食べました(笑) 3日目、魚の手づかみ体験をしました。魚を放ってから、みんなで手づかみ開始!普段魚を自分たちで触ることがないことから「気持ち悪いからイヤだ」と言っている子も、魚を見つけると他の子に協力してもらいながら、捕まえることができました。そして、みんなで取った魚を自分たちで焼いておいしくいただきました♪



キャンプ場にお世話になった野呂さんにお礼のあいさつをしてキャンプ場を出発。帰りは、サイボクハムでご飯を食べて、お風呂に入りキャンプでの疲れを取ってきました。三日間のキャンプで、子どもたちは食事を作ったり、普段できないことをたくさん経験することができました。子どもたちが夢中に遊んでる顔や、真剣に作業をしている顔、一人一人とてもいい顔をしていました。また、子どもたちと職員が一緒に楽しめることができ、子どもたちも職員も良い思い出になったと思います。



スイカ割り



キャンプファイヤー

幼児小学生低学年キャンプ (7/22~25)



川遊び



流しそうめん

目指すは 福島県「三大明神ハンモックガーデン」青い空の下で低学年キャンプは幕を開けました。キャンプ場に到着してすぐに班ごとにテントをはりました。大人も子どもも四苦八苦しながら協力してできました。その後の自由時間では、小川で水遊びをしました。最初に水を怖がった子も最後には慣れたようで小さな滝にうたれていました。友達同士で水をかけあったり、とても楽しそうでした。

2日目午前中はウォークラリーをしました。班ごとに山道を歩いてシールを見つけるゲーム。みんな汗だくになって無事に帰ってきました。小さな身体で弱音をはかずに頑張っている姿に感動しました。昼食は「手作り流しそうめん」とても美味しく美味しかったです。午後はネイチャーゲームで指導者の方と一緒に山を探索しました。子どもも大人も指導者の方の話にどんどん引き込まれていきました。

夜は班ごとにレクリエーション。そして、落ち着いたところでホテルを見に行きました。生まれて初めて見たホテルの光は、一生の宝になった瞬間でした。

今回のキャンプは、大自然の中で子ども達のがのびのびと生活し、未体験なものにチャレンジする姿にとっても感動し、チームワークや仲間の大切さを実感できたキャンプでした。また、来年も素晴らしいキャンプにしたいと思います♪



テントは!

中学生キャンプ (8/1~3)

今年の目的地は福島県双葉町にある双葉海浜公園キャンプ場でした……しかしそこに辿りつくまでに指令をこなさなくてはなりません……
①いわき駅から双葉駅まで1時間の道のりを電車に乗って行くということ
②いわき駅で1日目の夕食、2日目の朝食の食材を買うこと
③途中の駅で下車し地方の方言の調査や海のものを探すことが指令の内容です(笑)

買い物中の皆で相談する姿や、恥ずかしながらも地元の人に質問する姿、誰もいない電車のホームに座り込みながら待つ姿を見て青春を感じました。キャンプ場についたら夕食づくりに大忙し。BIGなお好み焼き、オムライス、鶏肉のソテーとそれぞれのチームで完成しました。味はもちろん最高でした★

翌日はキャンプ場の目の前で海水浴です。午後は楽しくすいか割り♪ 夕食には超豪華バーベキューです。普段は食べない鳥の丸焼きやステーキを一枚丸ごと食べるなど、とっても贅沢をしました。キャンプの最後には、今回のキャンプを最後に退所することになった男の子に寄せ書きをしたTシャツをプレゼントしました★



食事づくり

最終日はパラグライダーで遊びました。職員よりみんなのほうがとっても上手でした。皆和気あいあいと時間を過ごし、遊ぶ時と気を引き締める時のメリハリがしっかりとしており、中学生のすごさがたくさん見られました。特に中学3年生の男の子、女の子は場を盛り上げたり、年下の子を誘ったり、昨年と比べて大きな成長を感じることができたキャンプでした。



パラグライダー



海水浴